



スマートウエアなど6件

三菱UFJ
技術育成財団
研究助成を採択

三菱UFJ技術育成財団(東京都港区、玉越良介理事長、03・

5730・0338)

は、研究開発助成金事業で2017年度の第1回採択分として、導電性繊維を活用したスマートウエア開発や「壊れないギア」の研究開発など合計6件を採択した。

交付金額は、各300万円の合計1800万円。同事業は技術志向型の中小企業の研究開発を後押しする取り組みで、助成額は1プロジェクトにつき300万円以内。年2回公募しており、第2回分の募集を10月31日まで実施中。第1回分の交付先とプロジェクト名は次の通り。

- ▽アドウェルズ(福岡県那珂川町)「低炭素社会に貢献するCFRTP超音波3次元連続溶着装置の開発」▽エーアイシルク(仙台市青葉区)「エーアイシルク電極(導電性繊維)を活用するスマートウエアの開発」▽京都市マテリアルズ(京都市西京区)「厳しい腐食環境にある社会インフラを救うさびの科学と反応性塗料の研究開発」▽回陽エンジニアリング(堺市北区)「トルクリミッター機能付ラチェットギア(壊れないギア)」▽Nロックギア「Nロックギア」の研究開発」▽TBA(仙台市青葉区)「ワンステップマルチ遺伝子検査システムの開発」▽メデイカルクラフトン(岡山市南区)「入れ歯裏装用粘膜調整材(医療機器)に安全で持続性のある抗菌性能を付与する技術開発及び上市」